

速報

大学生・院生向けアンケート 学部生の声 (ダイジェスト)

2020年8月11日
全国大学生生活協同組合連合会
広報調査部・学生委員会

アンケートについて

- 【調査方法】Web調査（大学生協ホームページや生協利用者へ拡散をよびかけて回答を募集）
- 【調査対象】全国の大学生、大学院生
- 【調査期間】7/20（月）～7/30（木）
- 【回収数】大学生(学部生)：9,086回答
- 【アンケート結果についての注意点】
 - ✓ 匿名性による学生以外の回答や複数回答、不適当な回答などの可能性があります。
 - ✓ 回答数の多い大学や学年があるなど、アンケート結果の代表性は明らかにできません。



怖いけど、働かないと
生活できません。

- なかなかバイトに入れないので貯めていたお金が一気に減っていく。
- 感染リスクを考えると働くのが怖いけど、働かないと収入がない。
- バイトを3つ掛け持ちしていたが、廃業・休業した。同じだけ稼ぐためには夜の街でしか働けない。



どこも学生を救う
気はないのだから、

- 母子家庭ですが、大学をやめる話が毎日親からされて辛いです。
- 給付金の多くは下宿が前提で、実家に居ながらも苦しい自分は無視……
- リスクを冒している学生は「収入が激減していない」から支援対象外。最近特に非平等すぎてイライラする。



課題が多すぎて
学修ではなく作業です

- 授業はきちんとしてくれないのに、課題は大量。そしてテストだけ対面。
- ずっと部屋に籠っているため、家族との会話も減り、ストレスが溜まる。
- 学生の現状を教員が把握できていないと思う。



無気力感が多く
想像・行動できない

- 大量の課題により、資格や就職対策に時間を割くことができない。
- 行きたかった企業が軒並み採用ストップになってしまい、悩んでいる
- 内定が取り消され仕方がなく進学を選ぶ人もいた。



大学の優先度は
旅行以下ですか？

- 大学生ばかり我慢している。私たちがだって対面授業を受けたい、友達に会いたい、遊びに行きたい
- なぜGotoキャンペーンはよくて、大学は入構制限がかかっているのか
- 小中高は学校が再開し、メディアは夜の街を取り上げるも自粛の強制はしていない。なぜ大学生は緊急事態宣言下と同じオンライン授業を続けなければならないのか。

詳細はホームページへ

学部生9千名を超える方にご回答いただきました。アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。
速報データは、全国大学生協連の緊急特設サイトに掲載しております。ご覧ください。
<https://www.univcoop.or.jp/covid19/enquete/index.html>



急な社会の変化の中で対応してくださっている大学関係者をはじめとする多くの働き手の方への感謝の言葉も散見されました。引き続き、よろしくお願いいたします。

本件に関するお問い合わせは全国学生委員会(nfuca-gakusei@univ.coop)までお願いします。
引き続き分析を行いながら、今後の活動を検討していきます！ 今後も引き続き一緒に頑張りましょう！